



## こんにちは、**ス**ポ**推**です！

青梅市スポーツ推進委員（ス

青梅市内の各地区 11 の支会から選出された 25 名で、青梅市事務局による運営協力の

## 活動報告

令和6年10月～令和7年3月の活動を報告します。

### スポーツDAY青梅2024

令和6年10月14日（祝）

10月14日（祝）に、スポーツDAY 青梅が住友金属鉱山アリーナ青梅で開催されました。各ブースにて、さまざまなスポーツを体験できるイベントです。

青梅市スポーツ推進委員が推奨しているボッチャを第2スポーツホールで体験していただきました。子どもから幅広い年齢層の方々も参加し、楽しんでいました。

青梅市では、6月(ボッチャ交流会)・11月(住友金属鉱山カップボッチャ大会)・2月(親子ふれあい事業ボッチャ大会)と3大会が毎年開催されております。多くの方々のご参加をスポーツ推進委員一同、お待ちしております。

第2トレーニングルームではモルックというスポーツの体験会を行いました。この競技もボッチャ同様に激しい運動ではなく、脳のトレーニング（足し算）をしながら楽しむスポーツになります。モルックは、木材を使用したスポーツでどこに転がるか分からず、参加された方々は試行錯誤しつつ楽しんでいました。参加者は順番待ちするくらいの盛況ぶりでした。

また、第1スポーツホールでピックルボールの体験会も行いました。ピックルボールはテニスと卓球を足したような競技で、子どもにもできるので体験希望者が休みなく訪れていました。世界では実施人口が多い競技ということで、今後が楽しみなスポーツです。

（第9支会 中西 裕樹）



ボッチャ



ピックル



モルック

発行

青梅市教育委員会

青梅市東青梅 1 - 11 - 1

電話 0428 - 22 - 1111

編集

青梅市スポーツ推進委員協議会

企画広報委員会

## 第33回 西多摩地域広域行政圏スポーツフェスタ 令和6年11月16日（土）

誰でも気軽に楽しめるニュースポーツのイベント「西多摩地域広域行政圏スポーツフェスタ」が令和6年11月16日（土）に住友金属鉱山アリーナ青梅にて開催されました。

西多摩地域のスポーツ推進委員が、ボッチャ、ドッジビー、ラダーゲッター、ペタンク、モルック、スポーツ輪投げ、卓球バレー、ブラインドサッカーの8種目をそれぞれ担当し、ご来場いただいた皆さんに体験していただきました。西多摩地区の名産品などをもらえるスタンプラリーにも参加でき、参加者は思い思いに楽しんでいました。

また、ご当地キャラも勢揃いし、子ども達に大人気！会場を盛り上げてくれました。毎回、幅広い年齢層の方々に楽しんでいただき、あちこちで歓声が上がっていました。

日頃スポーツにあまり親しめていない方も気軽に楽しめるニュースポーツのイベントです。是非一度来てみてください！

（第8支会 森 真紀）



## 第20回 ウォーキングフェスタ

令和6年11月23日（土）

令和6年11月23日（土）に第20回ウォーキングフェスタを開催しました。

今年は晴天ながら、寒風の中86名にご参加いただきました。

参加された皆様は青梅市役所をスタートして成木街道を北上し、聞修院から延命寺・宗建寺までの約10kmのコースを青梅市内の街並みや自然を楽しみながら歩いていました。

参加者からは、「聞修院の紅葉が奇麗だった」、「由緒あるお寺があり、今度は七福神巡りをしたい」との声もありました。

歩くことは、心身の健康にも良い効果があります。是非、街並みと自然が調和している青梅を歩いてみて下さい。

次回の第21回ウォーキングフェスタは令和7年11月23日（日）に開催予定です。皆様の参加をお待ちしております。

（第10支会 相川芳輝）



## 第2回 住友金属鉱山カップボッチャ大会

令和6年11月24日(日)

令和6年11月24日(日)、住友金属鉱山アリーナ青梅にて、第2回住友金属鉱山カップボッチャ大会が開催されました。本大会は、住友金属鉱山株式会社(青梅事業所)の主催によるもので、地域貢献活動とボッチャ競技の振興を目的としています。スポーツ推進委員もサポート役として参加し、盛況な大会となりました。

今回は、40チーム、156名の選手がエントリーし、ボランティアスタッフを含めると239名が大会に参加しました。参加者は子どもからお年寄りまで幅広く、予選リーグ・決勝リーグとトーナメント方式で熱戦が繰り広げられました。

ボッチャはルールがシンプルで覚えやすく、誰でも楽しめる競技です。参加者同士の交流も深まり、会場は終始和やかな雰囲気に包まれていました。今大会を通じて、ボッチャの魅力を再確認し、さらに多くの皆様に参加していただけることを願っています。

次回の大会もぜひご期待ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(第11支会 石上憲志郎)



## 第86回 奥多摩渓谷駅伝競走大会

令和6年12月1日（日）

令和6年12月1日（日）に第86回奥多摩渓谷駅伝競走大会が行われました。当日は好天に恵まれ12月にしては暖かいと感じられる日でした。私たちスポーツ推進委員はスタートの市役所前から神代橋信号までのコース整理を担当しました。私の配置場所である和田橋まで向かう途中に「大会車両」の横断幕を掲げたバス・トラックが何台も奥多摩方向に向かって行くのを目にして、この大会の大きさを実感して気持ちが引き締まりました。

一般、大学生、高校生は市役所前から奥多摩駅を折り返すコース。女子、支会・自治会は御嶽駅から市役所までの片道コース。小中学生は市役所前と青梅信用金庫本店前を周回するコースとそれぞれ設定されています。

いつもは自動車のエンジン音が響く青梅街道もこの日ばかりは選手の足音と息づかいしか聞こえてこないのはロードレースの醍醐味であり、心の中で応援していました。

大会が事故無く無事終わったことに貢献出来たと思っております。今後も今大会に多くの方が参加して青梅・奥多摩の発展につながって欲しいと思います。

（第4支会 西内 英雄）



## スポーツ推進委員研修旅行報告

令和7年1月12日（日）～13日（月）

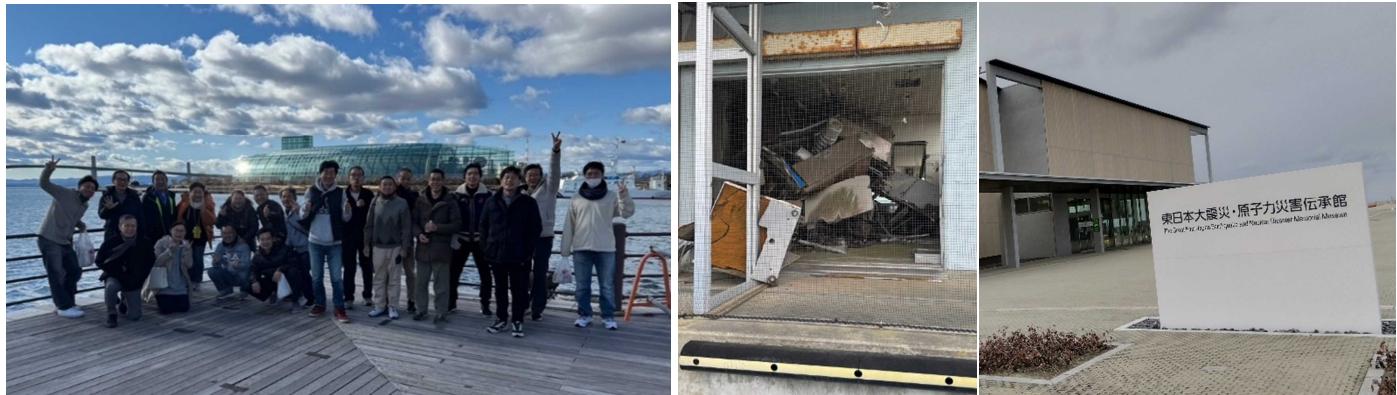
令和7年1月12日（日）から13日（月）の2日間、青梅市スポーツ推進委員研修旅行を実施しました。本研修は、チーム意識を醸成し、幅広い見識を養い、今後の活動に活かすことを目的としています。行先は福島県で、東日本大震災による津波被害や原子力発電所事故の影響を受けた地域を中心に研修を行いました。

東日本大震災・原子力災害伝承館を訪問し、震災当時の状況や復興への取り組みについて学びました。津波発生当時の実体験を語る方々から直接お話を伺い、地域の連携や復興活動の重要性を深く理解することができました。この経験を通じ、災害に強い地域づくりや防災意識の重要性を改めて認識しました。

また、研修旅行中には、参加者間での意見交換やレクリエーション活動を行い、委員間の連携を深めました。この活動を通じて、チームとしての結束力を高めるとともに、今後の協力体制を強化するための基盤を築くことができました。

今回の研修旅行は、青梅市スポーツ推進委員として、知識や視野を広げる貴重な機会となりました。震災を経験した地域の取り組みから学んだ内容を、青梅市の活動に反映し、市民の健康づくりと地域コミュニティの発展に積極的に取り組んでいきます。また、チームとしての結束力をさらに高め、より質の高い活動を推進していきたいと考えています。

(第11支会 石上憲志郎)



## 令和6年度 東京都市町村ボッチャ大会

令和7年1月25日（土）

令和7年1月25日(土) 町田市のサン町田旭体育館にて令和6年度東京都市町村ボッチャ大会が開催されました。都内 28 市町の自治体から予選を勝ち抜いた代表の猛者たち55のチームが参加し、各コートで熱戦が繰り広げられました。

青梅市からはチーム HIMAWARI が試合に参戦、スポーツ推進委員2名が審判として参加しました。この大会は各チーム3分間の持ち時間制で、アイデアや作戦をしっかり具現化出来る実力を備えたチームが多く、リアケースでの判断を求められる場面もありました。選手の気迫で計測する手が震えたほどです。年々、参加チームのレベルが上がっている様に感じます。

ついに来年(令和7年度)は青梅市の住友金属鉱山アリーナ青梅での開催になります。地元青梅市での開催ですので、みんなで盛り上げていきましょう。

(第9支会 清水 唯人)



## 令和6年度 東京都地域スポーツ支援研修会

令和7年2月1日（土）

令和7年2月1日（土）くにたち市民芸術小ホールにおいて市町村のスポーツ推進委員を対象に令和6年度 東京都地域スポーツ支援研修会が開催され、青梅市から19名が参加いたしました。講師に東京都スポーツ文化事業団 デフリンピック準備運営本部の石井正俊氏を招いて、今年11月に開催される聴覚障害の方々が参加する東京2025デフリンピックの概要、状況などの説明がありました。大会100周年を記念する25回目のデフリンピックが東京で初めて開催されるにあたり、あらゆる場面で、心・言語・コミュニケーションや情報のバリアをなくし、障がいのある人も心豊かに暮らせる共生社会の実現を目指しています。

11月の大会がとても楽しみになる研修会でした。皆さんも、少しでも手話を覚えていただけて是非とも盛大な応援をよろしくお願ひいたします！

（第6支会 浅見 幸男）



## 令和6年度 青梅市親子ふれあいボッチャ大会

令和7年2月2日（日）

2月2日（日）、住友金属鉱山アリーナ青梅にて「青梅市親子ふれあいボッチャ大会」が開催されました。市内から66チーム総勢291名の参加者が集まり熱気に包まれた一日となりました。

ボッチャは、年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめるスポーツです。参加者の皆さんは、親子で協力し戦略を練りながら、真剣な表情でボールを投げ合っていました。会場には歓声や笑い声が響き渡り、世代を超えた交流が生まれていました。

白熱した試合の結果、見事優勝を勝ち取ったのは「HAYAMICHI8」チームです。おめでとうございます！

参加者からは、「普段運動する機会がないので、親子で体を動かせて楽しかった」「子どもと一緒に作戦を考えるのが面白かった」といった声が聞かれました。

今大会は、スポーツを通して親子の絆を深め、ボッチャの魅力を体験できる素晴らしい機会となりました。次回の大会も皆様のご参加を心よりお待ちしております。

（第11支会 石上憲志郎）



## 第57回 青梅マラソン大会

令和7年2月16日（日）

2月16日（日）に、第57回青梅マラソン大会が行われました。昨年に続きお天気もよく、2月にしては気温も高く、1500人以上のランナーが青梅路を快走しました。

今回、30キロのスタートナーは、プロフィギュアスケーターの高橋大輔さんが初めて務められました。高橋尚子さんも、いつも市民ランナーと一緒に走ってくださり、ランナーに声援を送ってくださいます。

昭和42年に「青梅報知マラソン大会」として始まった本大会は市民マラソン大会の草分けとしても全国的に知られています。もちろん、青梅市民も大勢参加していて、この大会をご自身のライフワークとされている方も大勢います。

大会当日は気温が高く、ランナーには厳しいコンディションだったかもしれません。30キロのコースは、アップダウンも激しくランナー泣かせと聞いています。ランナーの皆さんも、準備を十分に整えてまた来年の大会にぜひ参加してください。  
お待ちしています。

（第1支会 荒井 早苗）

## 第45回 青梅マラソンコースと梅の里を歩く会

令和7年3月16日（日）

令和7年3月16日（日）第45回青梅マラソンコースと梅の里を歩く会が行なわれました。毎年青梅マラソンの一ヶ月後に行われている歩く会ですが、今年は朝から雨。参加予定の多くの方が真冬並みの寒さに参加を断念したようです。

小雨の中歩いていると木瓜（ぼけ）の花のつぼみがふくらんで今にも咲きそう。明白院のしだれ梅も満開で元気をもらいました。神代橋通りの紅梅白梅を観ながらラストスパート。39名が無事完歩しました。この時期ならではの歩く会、次回は多くの方が参加して春の青梅を楽しんで頂けたらと思います。

（第4支会 西内 英雄）



次回 第73号は令和7年10月発行予定です。お楽しみに。

### 令和7年度の事業計画(予定)

- ・ボッチャ交流会
- ・障がい者と家族のスポーツ大会
- ・スポーツDAY青梅2025
- ・住友金属鉱山カップボッチャ大会
- ・ウォーキングフェスタ
- ・第87回奥多摩渓谷駅伝競走大会
- ・東京都市町村ボッチャ大会
- ・青梅市親子ふれあいボッチャ大会
- ・第58回青梅マラソン大会
- ・第46回青梅マラソンコースと  
梅の里を歩く会

令和7年 6月 1日(日)  
令和7年 9月 28日(日)  
令和7年 10月 13日(祝)  
令和7年 10月 19日(日)  
令和7年 11月 23日(日)  
令和7年 12月 7日(日)  
令和8年 1月 24日(土)  
令和8年 2月 1日(日)  
令和8年 2月 15日(日)  
  
令和8年 3月 22日(日)